

ニコルさんの

え ほん
『にっこいあいさつ絵本』

— 第6話 —

こまっている人にも
あいさつを の巻 まき



キャラクター紹介

あいちゃん



小学校3年生。ちょっとおっちょこちょい。あいさつはちょっとにがて。でも正義感は強く友達おもしろい、おねえさんタイプ。元気な女の子。

さっちゃん



あいちゃんと同級生。おしとやかな女の子。いつもお話する時は小声。あいさつや礼儀をよく知っているが、はずかしがりやさんなので、自分からあいさつはにがて。

ニコルさん



バーディ



明るいあいさつが交わされていると、うれしくなり歌いだす。
ピヨロロ♪ピヨロロ♪
ニコルさんが大好き。
あいさつが大好き。

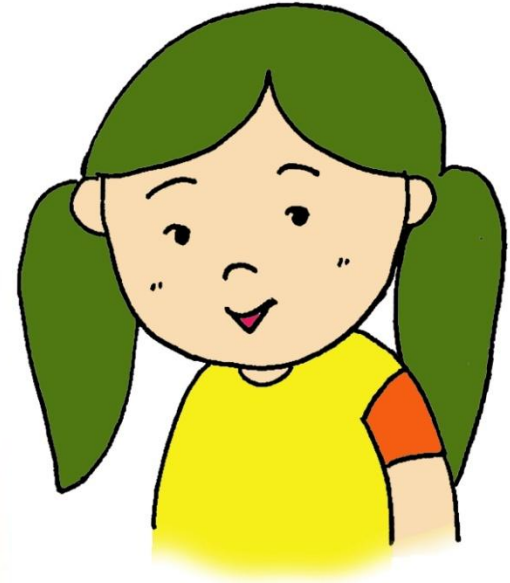
あいさつ大使。世の中みんなにあいさつの大切さをわかってもらうために活動をおこなっている。

明るい家庭は明るいあいさつから、明るいあいさつは明るい家庭から、をモットーにしている。

こまっている人にも あいさつを の巻



ニコルさん
おはようございます



おはよう！
あいちゃん
さっちゃん

こまっている人にも あいさつを の巻

みんな元気に
げんき

「あいさつ」

しているかな？

バッチリだよー！

きんじよ
近所のおじさん

おばさんとも

ずいぶん

なかよ
仲良くなっちゃった

こないだなんか

かし
お菓子もらっちゃった

ちやう
超ラッキー！



こまっている人にも あいさつを の巻

ニコルさん

きのう

学校から帰ってくるとき

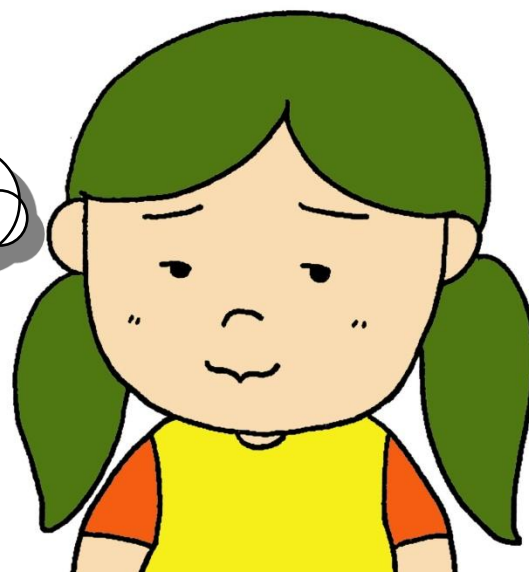
知らない人から

声かけられたの

でもね、その人は

ドロちゃんみたいなの

怪しい人じゃなくて・・・



こまっている人にも あいさつを の巻

あーっ！

こないだの…

かんじきやへ

観光客のこと？

みち

まよ

道に迷っていたのかな

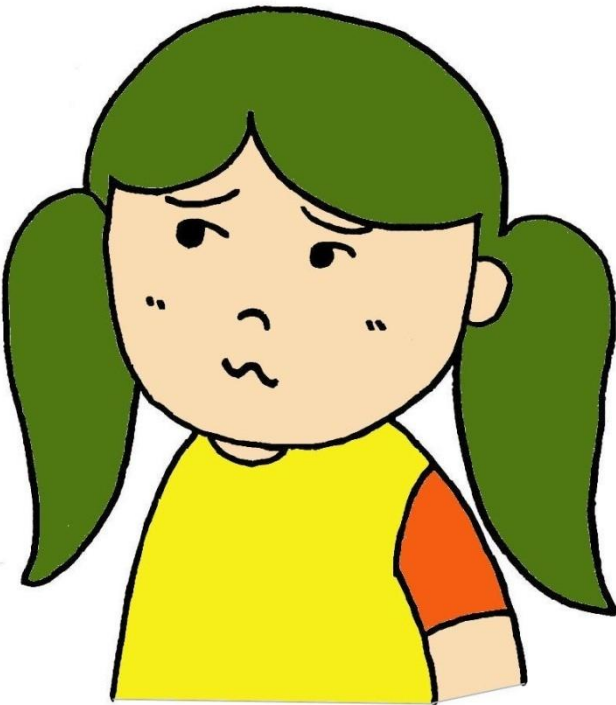
そうなの

こまっていたみたいなの

ニコルさん

こんなときって

どうしたらいいの



こまっている人にも あいさつを の巻



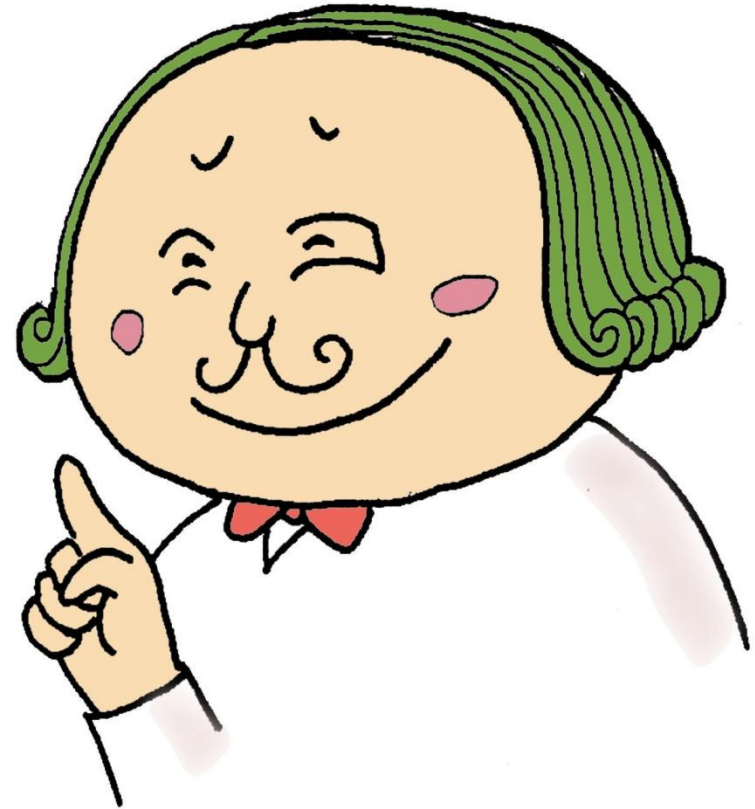
あいちゃん
さっちゃん
ちゃんと道をみち教えて
あげたのかな？

出来できなかったの・・・

こまっているのが
わかってたのに
どうしていいか
わからなかったの



こまっている人にも あいさつを の巻



こんにちは

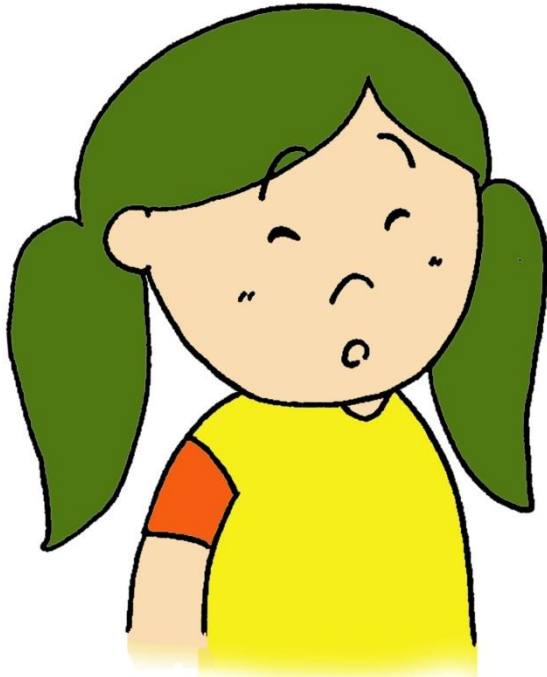
「あいさつ」をしよう

いいんだよ。

えーっ？

「あいさつ」？

どうしてなの



こまっている人にも あいさつを の巻

すれちがうときに

「こんにちはー!」って

あいさつしてみよう

その人たちが

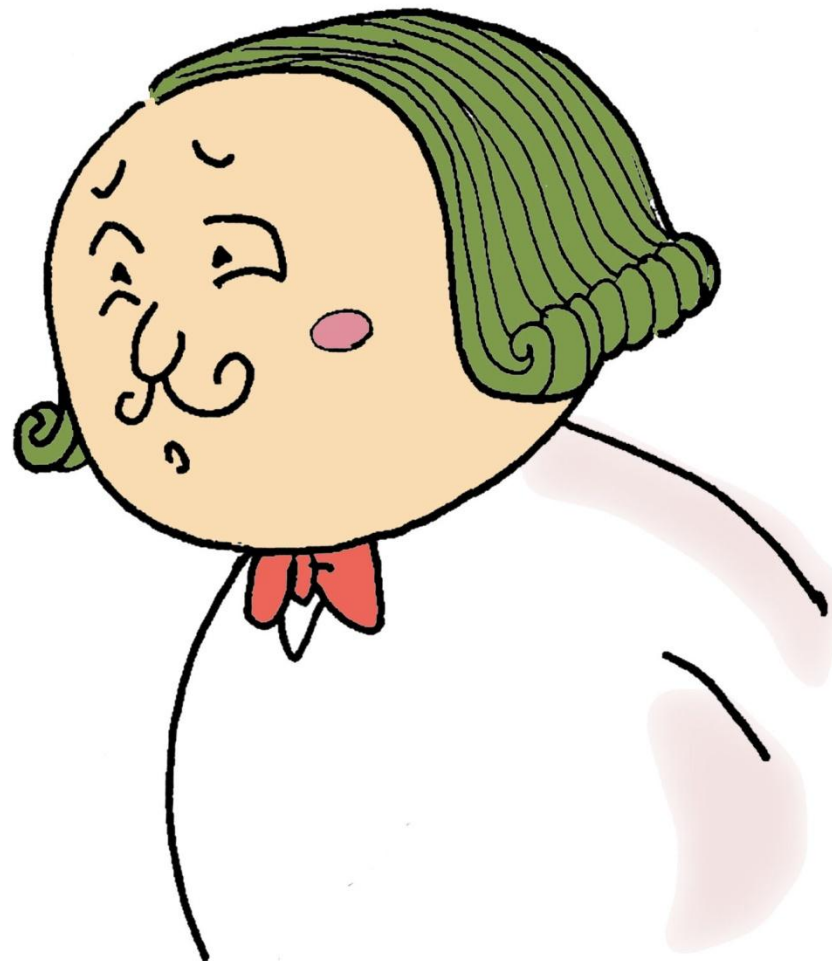
こまっていたなら

君たちの「あいさつ」を

きっかけに

話はやすくなるんだよ





「あいさつ」にはね

不思議な力があるんだよ

「あいさつ」をねると

話しやすくなるんだ

さっちゃん

知らないまちに行くと

迷子になったら

どんな気持ちになるかな？

こまっている人にも あいさつを の巻

ひとりでもうしようって

すごく不安になる。
ふあん

知らないまちで

知らない人ばかりだったら

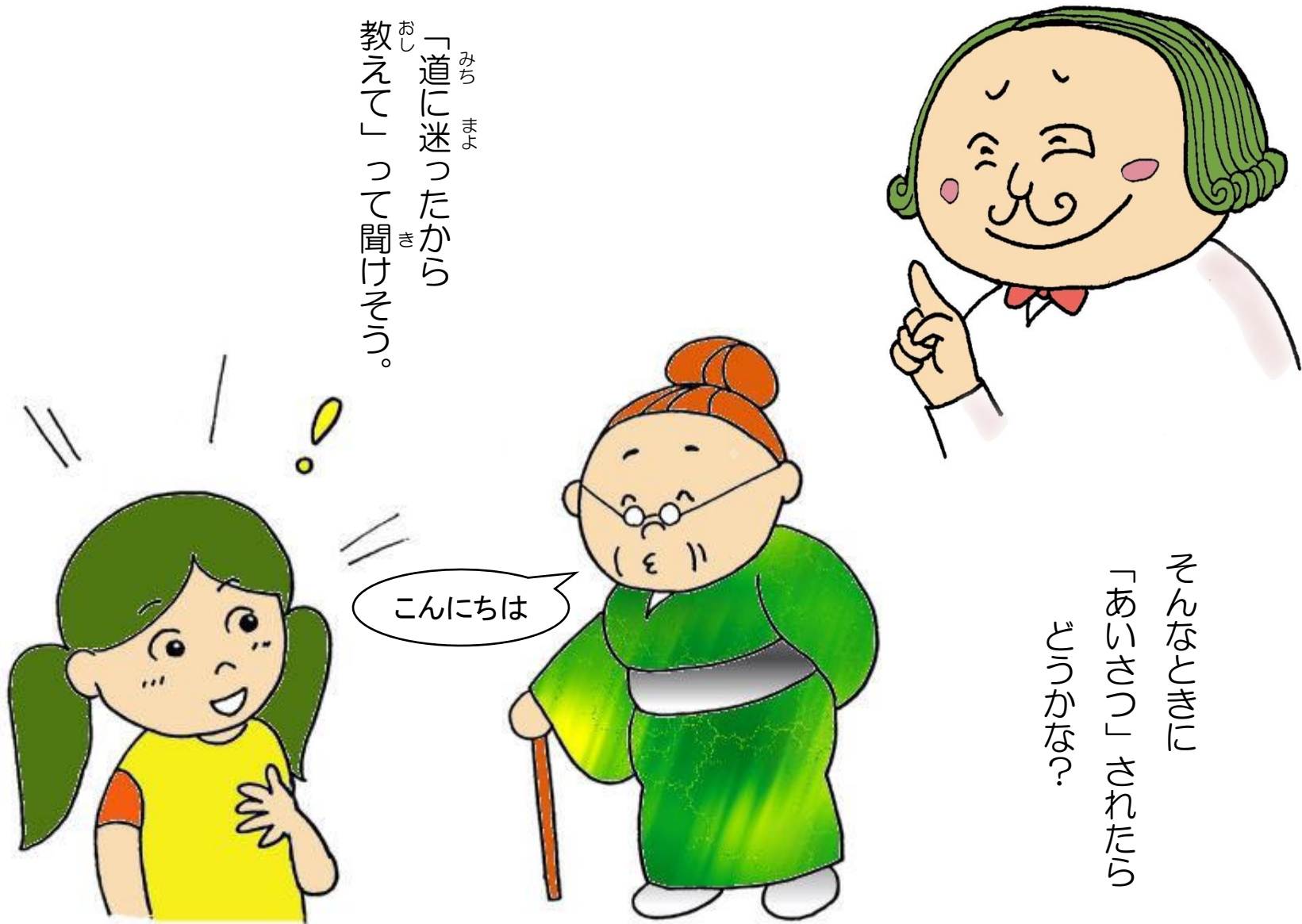
怖くて・・・
こわ

誰に聞いていいかも
だれ

わからないし・・・



こまっている人にも あいさつを の巻



こまっている人にも あいさつを の巻



こまっている人にも あいさつを の巻

わかったあ

「あいさつ」って

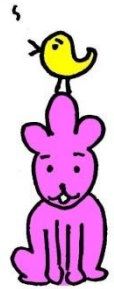
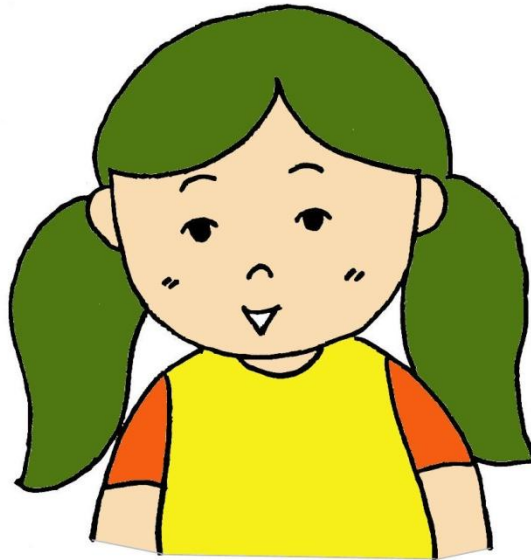
不思議な力があるのね

ニコルさん

こまっている人を見かけたら

「あいさつ」してみるね

バーディも
喜んでるのお



ピョロロロ ♪ ピョロロロ ♪

こまっている人にも
あいさつを の巻
おしまい。

お父さま・お母さまへ

こんにちは。米沢市市民憲章推進協議会『あいさつのまち推進事業プロジェクト』です。
ニ科尔さんの『にっこりあいさつ絵本』第6話を読んでいただきありがとうございます。
あいさつのまち推進事業プロジェクトは2007年4月からあいさつの推進のための活動を行なっています。
プロジェクトでは、市民のみなさんに

- ・『あいさつ』する事の意義を理解してもらい、
- ・『あいさつ』を行わなくなった理由を軽減し、
- ・『あいさつ』しやすい雰囲気(環境)をつくり

『あいさつが飛び交うまち』に繋がたいと考えています。

絵本を通じ、子どもたちにもあいさつの大切さを伝えたいと考え、絵本作成もこれで6話目となりました。
ボランティアによる作成のため拙い部分も数多くあると思います。
しかし、この絵本をきっかけに子どもたちが『あいさつ』の大切さを知ってくれればと期待しています。
今後も引き続き、毎月25日の“ニコるでい”に合わせ、定期的に発行を予定しています。

『あいさつ』をかけられて、ほんとに安心して悩みを話しやすくなったという経験はありませんか？

以前は気軽に相談しやすい雰囲気、そこ、ここにあったように思えます。

みなさんは そう感じていませんか？

【お父さま・お母さま そして、みなさまへのお願いです。】

今回のお話のテーマは『あいさつ』は心の扉を開くカギであるという内容です。

困ったことがあると、人はついつい考え込んでしまい、心の扉を閉ざしがちになります。今回の絵本は観光客を対象にして話を作りましたが、このことは日常生活でも同じと考えています。不安や悩みを抱えた人は心の扉を頑なに閉ざしてしてしまいます。しかし『あいさつ』を受けると、それをきっかけに不安や悩みを話しやすくなるのではないのでしょうか。

日頃から多くの人に積極的に『あいさつ』をかけることにより、不安や悩みを抱えている人を、心の病になる前に救うことが出来るかもしれません。『あいさつ』を数多く、自然に交わし、元気な『あいさつ』がたくさん飛び交う、明るい活気のあるまちにしましょう。

お父様・お母様、みなさまからも、積極的に『あいさつ』実践をお願いいたします。





この絵本の著作権は米沢市市民憲章推進協議会にあります。
本書の一部あるいは全部を無断で複写複製することは、法律
で認められた場合を除き、著作者の権利の侵害となります。
その場合は予め米沢市市民憲章推進協議会あてに許諾を求
めてください。

ただし一部例外として、あいさつ運動のための複製・頒布は
おおいに許可します。

ニコルさんの「にっこりあいさつ絵本」－第6話－
「こまっている人にも あいさつを」の巻

平成21年3月25日(ニコるでい) 初版 発行

作成：あいさつのまち推進事業プロジェクト

房間 修一 瀧口 宏 佐藤 功児 神林 美彌子
荒澤 芳治 濱田 正 松田 智博 齋藤 千恵子
平 喜美子 丸山 幸司
梅沢 和男 我妻 政仁 佐藤 優子

絵：渡辺 さおり 物語：丸山 幸司 美術：瀧口 宏

編集・発行：米沢市市民憲章推進協議会

あいさつのまち推進事業プロジェクト

〒992-8501 山形県米沢市金池5丁目2番25号

米沢市役所秘書広報課 内

T E L : 0238-22-5111 (内線3002)

E-mail : hisyo-ka@city.yonezawa.yamagata.jp

HPアドレス：

[http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/shisei/
hisyo/siminkensyou/kensyou/index.html](http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/shisei/hisyo/siminkensyou/kensyou/index.html)